

性格別にむいている
職業のプリトは、本当に
誰ももらっていません

知的生産の技術7 20011126

自分の精神を構造改革して
様々な事を学習して
行かないとこれからの時代は
自分の思いに近づけるようには
生きていけないと思う
嫌な思いもたくさんしましたし
人間関係もいくつか壊しましたが
それでも失敗してよかったんだと
今は思えるようになりました

八木会長とお会いできるのが楽しみ

今までもチャンスはあったのに
自ら諦めていた。これからは
少し勇気を出して、チャンスに
手を伸ばし自分を変えて
いきたい。大学生活は、まだ
これからだ！という前向きな
気持ちで頑張りたい

私の場合、この8ヶ月間で
学んだことの多くは
大学内ではなく、大学とは
全く関係のない所で学んだ
ものであったことに気付いた

久恒先生にとって「家族」とは
どのような存在ですか？
それから「両親」とい存在は
どういったものでしょうか？

タイプ
2

自分史のタイトル名の表を見て、何だか
自分史のすごさが分かってきた

自由に座るのはいいのですが
どうしても好きな人同士で
固まってしまい、話が脱線して
しまうことが多いと思った

将来の自分のためになる
大学生活にしてい努力を
しないといけないと今日を
通して再確認した

テーマにあまり関係のない
過去を書いたり過去の
羅列が起きてもいいの
ですか？それとも的を
得た自分史を書くのが
よいのですか？

違うタイプの人と話すことで
違う自分を発見できると思う
良い刺激を受ける。大学って
色んな人がいて、とても面白い！

タイプ
3

「光陰矢の如し」1年のうちに
まだやりたいことが…やるぞ！

1年生も大分たった。
この分だと4年間は、あっ
という間なのでしょうね。
だからこそ1日1日を
大事にしたいと思う

タイプ
1

大学時代の生活が
一番複雑矛盾の時代かな

世の中には色々な人がいるので
会議やセッションによって
工夫しないと行けないと思った

大学って高校より
すごいところだと思う
色々な意味で。
初めての経験が
多すぎる。楽しいけど

うちの大学に入学して
学問の楽しさが
分かるようになった。
野田先生の考え方に
感銘を受けた

これから3年半を
どのように
過ごしていくか
大変不安です

今日自分の中での
サブタイトルが決定。
早く書きたいです

大学生活…みんな色々なことに
熱くなったりしているのかなあ
私は今まで生きてきた中で、今が
一番冷めている時期だ。楽しいなあ
心から思えることが最近ない

大学時代は、友達
はもちろんけど
先輩から影響を
受けることが多かった

今日は
今までのことより
これからのことを
考えさせられた

大学生は大学生なりに
悩みがあって、本当
色々な人、考えが
あるんだなあと感じた

大学に入ってから、勉強が
できるとかできないとか
そんなことに劣等感を感じて
いたことが、ばからしく思う

先日、自分を見失いそうになった。
その時頭に思い浮かんだのが
図解の技術だった。図解の如く
君の頭を整理しなさい。神の国は
近づいた。」そういう先生の声が
聴こえた気がした

大学に入ってから
何かハッキリとした
成果が残ることを
していない気がするので
これから頑張ろうと思った

大学時代、思い出すことも
考えることもたくさんある。
それもこれも小中高時代を
経て、色々な経験をしてきた
お陰であるとも思えた

タイプ
4

大学時代は中・高時代と比べて
学外での活動・出会いが多く
充実していて、とても楽しい

知的生産の技術7 20011126

先生は学生時代
どんなアルバイトを
なさっていたのですか？

ウイングと動きの表で、例えば
1 7 なのに7 1×
となるのはなぜですか？
しかも全てにおいて

性格タイプですが9つの他に
その中でも細かく分かれて
いたりはないのですか？
同じタイプでも、みんな少しずつ
違うような気がするのですが…

大学に入って何か変わったような
何も変わっていないような…
そんな感じでよく分からない

入学当初、友達ができるかどうか
不安だったということだけは
よく覚えています。でも今は
気の合う友達ができ良かった

大学生活はあっという間に
過ぎているから、このまま
卒業しそうで怖い

大学生活はとにかく自由なので
何でも自分の思い通りになるのが
いいなとつくづく思いました

大学生活振り返るには
まだ早すぎる。もっと
色んな出来事が待って
いるのだから

だんだん感情がなくなってると思う
音楽が大好きなんですけど
最近では全然感動しなくなりました

自分を振り返るためや、その日の
出来事を忘れないようにする
ためにも、毎日日記を書くことは
大切だと実感

ここまで淡々と暮らしてきてしまった。
このまま4年間いくのだろうか？いや
自分の中にはこのままではいけないと
感じている自分が存在している

今日はアンケートから入りませんでしたね。
しかも使う時間も短かったです。ですが
その分、話し合いの時間を多くとれて
非常に良かったと思います

タイプ
5

私にとってどうも3年目という数字は
キーワードになっているような気がする。
小学3年、中学3年、高校3年、そして
今の大学3年生。度に時代をとっても
一番印象深い1年になっている。
他の人はどうなのだろうか？

先輩と話すといかに
今の時間が大切か
思い知らされる。
自分達の後悔も含めて
話して下さるので

出会いの場が人生の中で
一つ増えると言う意味では
大学は人生でよい経験の
場になると思う授業について
作業の時間に随分使って
いると思う無駄話をしている
時間に使われてしまっ
ているのが、残念に思う

映画館の例を見ていたら
7じゃないものの方が
しっくりきた。

大学のことは4年生になってから
もう1回考えてみたいなーと思う
内容だった

大学時代は自分の人生の中で
一番不真面目な時期だと思う
学校の事よりもバイトや
飲み会の事ばかり思い出される

大学に通って、初めての
ことだらけで最初の方は
かなり辛かった。
今は慣れてきたけど
大学の「環境」は嫌いだ

今さらですが、こういった
性格タイプ分けには
興味はありますが
それに頼りすぎるのは
好きではありません。
時々当てはまっていると
思う時はあるけれど
何か違う気がします

タイプ
8

その瞬間には熱いと思ってたことも
今振り返ると又レく思えてしまって
上手く文にできません。こんなんで
「史」を書き上げられるか不安です

今の1年生の方が
私より何もかも
しっかりして、そうで
少し恐れている

思い悩んで
ばかりいたと
思っていた
大学時代。
瞑想の時に
浮かんできたのは
辛かったことより
楽しかったことの
方が多かった

大学を振り返ってみると
自分の周りの環境は
変わったが、自分自身は
あまり成長していない
気がした

去年、友達の
自分史すごろくが
なぜ不可だったのか
理解できない

タイプ9

6年ぶりに小学校のメンバーが集まった時
6年経っても全く変わってないと感じた。
6年経っても当時のまま会話できるのは
本当の友達だと思った

大学生活で 熱中して
これをやった！」と
言えるものが見つから
なかった。すごく自分が
つまらなく感じた

知的生産の技術7 20011126

大学時代、密度の濃い日々を過ごしている

「ウイングと動き」についてこれに基づいた友達関係は嫌です。私の周りには色々なタイプの友達がいるし皆と仲良くしたいです。でもこういう風に考えること自体私は調停者なんだとも思った

大学生活は高校までとは違い自由だし色々な人との出会いがこれからの人生にも大いに関わってきそうです。大学時代はまだ半年ちょっとなのに1番長くなりそうです

大学時代を振り返ってみてまだ数ヶ月しかいないのに一番自分の今、これからの事色々な事を考えていると思った

中学からほぼ一本路だった人生に新たに分かれ路ができたのが大学生

自分の生い立ちとかではなく音楽とか自分の好きなものをメインにした自分史にするのはいいんですか？

“人生80年”と言われている今たった1/4しか過ごしていませんが残り3/4を楽しむためには、今自分史を書くことが大切なのかもしれません

大学では「レをやった!」という達成感が残せるようにしたい。漫然と過ごすのだけは絶対避けたいと思う

ウイングと動きは全部一方通行でみんなにとって良い方法はないのですか？

来週はゲストが来てくれるということで楽しみです

NHKの全国放送に出るくらい“自分史”がブームだと知り驚きました

何もしていないのに1年が終わってしまう

大学に何を学びに来ているのか時々見失ってしまう

大学に入って一人暮らしを始めた。帰ってきた時、明かりがついていなかったり「おかえり」という言葉がないのが、ひどく寂しく感じる。家族に守られていたんだと感じる

高校の受験期は友達と語り合うことが多かったけど今は全く語り合うことがない。昔より心の内を人に知られることに抵抗がある気がする

私は大学生になって大分変わったと思う色々な人と出会って視野が広がった。この先自分がどう変わっていくのか楽しみ

大学については少ししか書けなかった。4年になった時に、紙に書ききれないくらいの内容の濃い生活を送りたい

いつか今の自分を誉める日がくるように今を大切に生きたい

先生は「海の上のピアニスト」という映画を知っていますか？もし知っていたら、この映画は主人公の自分史ということができるんでしょうか？映画での自分史という形もあるのでしょうか？

大学生になる前はいろいろやりたいことを思い描いていたのに実際に実行していることはとても少ないと思った。

タイプ 9

考えることは決して楽ではないがそこから生まれるもの、感じられるもの得られるものの大きさは計り知れず自分を知らず知らずのうちに成長させてくれていると感じる。考えることってすごく大切

自分史を書くことにより自分史に思いをぶつけることによって1歩でも前へ進めることができたらいいと思います

入学してからまだ少ししか経っていないけど多くの人に影響を受けている。いいスタートだ

入学して良くなった所。実家の自分の部屋はとても汚かったが一人暮らしの部屋はきれいにしている。地元への愛が出てきた。地元が好きである

先生の図はいつ見ても分かりやすいと思った。“自分史”を書く時、1回図を書いてから文章にしてみようと思う

今回、「何かやらなきゃ」とあらためて思った

大学時代、理想と現実のギャップに悩むことも多かった

?

大学時代、何より変わったのは“人”の重要性に対する考え方。人とのつながりが今後の人生を大きく左右するんだということに気付いた

知的生産の技術7 20011126

お金の話になると どうも拒否反応が出てしまいます。でも図だとあまり抵抗なく見ることができると思う

私たちの世代に負担がかかるということは以前から聞いていましたがこれほどかかるとは思っていませんでした

消費税90%負担というのは絶対に嫌だと思ふこれから社会に出る身なのですが不安でいっぱいです

日本も私も嫌なことは後回しだと思った。

初めて日本の状況が分かった。危機感さえ感じていなかった

分かりやすいが基本的な知識がないと理解が難しいと思った

日本大ピンチ

構造改革の話は、何となくしか分からなかったけど、今改革することが必要であるという意見は私は変わりません。小泉さんに頑張ってもらいたい

20歳世代の負担が大きいということは正直やだと思った

答えが分かりました

消費税率90%なんてとても信じられない。この危機感は、全ての国民には届いていないなあと思った

知ってたらいいなと思ひながら手をつけられない分野だと思う

赤字の問題を早く解決して欲しい

構造改革の話は難しくてよく分からなかった

構造改革は今日の報道を見ていると政治家や関係機関の重い圧力がかかっているようで困難そう。将来、自分に降りかかる現実問題として、自分の考えを持ち、流れに関心を注ぐことが大切だ

経済財政白書の図解について

橋本派議員が「道路建設は国民と約束したんだから必ずやらなければいけない」の一点張りで、「国民の8割はもう道路なんか要らないと言っているんですよ」と言われても知らぬ顔だった。本当に日本の経済はそういう人達のせいでダメなんだと思った

構造改革を批判してる人もいるけど何もしなければ変わらないと思う。ぜひチャレンジして欲しい。

今の人達は政治離れしてるというがそのツケが将来まわってくると私も思う。来年から公立高校も毎週土曜日休みになるという日本人が勉強しなくなってきた結果でもあると思う。その分ボランティアなどで社会にふれていければいいと思う

経済はなかなかやばいがそのうち波がくるのかと思う。早く解決できるといいな

今、私達若者の置かれている危機的状況をよく知らしめてくれた

「経済分析」は上手いければ完璧な社会が作れると思う

数字が多いけれども文章を読むよりはいいです。けれども私は構造改革には疑問を感じています

経済についてはよく分からない

私が、いかに日本経済について何も考えてない事を実感させられた

自分にどう関わってくるか具体的に分かりませんでした。

これからの日本は厳しい時代になっていくと感じた

財政の図解はとても分かりやすかったです

自分達の世代が今の大人達の借金を背負わなければならぬのが納得できない

このままだと日本はどうなってしまうのだろうと不安

情報が多すぎて図は少し分かりにくかった

気持ちだけで景気が変わるか疑問

消費税90%というのには驚いた。約2倍も払わなければならないなんてひどすぎる

政治については私は無関心なのでもっと政治や経済について知った方がいいと思った。自分達の将来は政治にかかっているのだから

経済に興味はない

何とかしなければと思いつつも良い考えがなかなか浮かばない